

意見検討結果一覧表

（案名： 海区漁場計画の変更(素案)に関する意見募集 ）

番 号	意 見	検討結果（県の考え方）	決定への 反映状況
1	「条件」の項目に「さけの親魚の確保」とあるが、現状では地球温暖化等の気象・海水温の変化により、岩手県沖におけるさけの成育自体が厳しくなっている。よって、本案は既に《時代遅れ》の案である。ベースである「いわて県民計画」全体をゼロベースで見直し、一から現状の岩手の海洋環境に即した海区漁場計画を作成して提示すべきである。	<p>さけ資源の回復に向けては、稚魚の生産に必要な種卵（さけの親魚）の確保とともに、生残率の高いとされる大型で強靱な稚魚の生産と適期放流により、さけの回帰率を向上させていくことが重要です。</p> <p>このため、現在、県内のふ化場においては、大型で遊泳力の高い強靱な稚魚を確実に確保していくため、改良した餌等を活用した生産に取り組んでおり、県としては、引き続き、関係団体と連携しながら、さけ資源の早期回復に向け、全力で取り組んでいきます。</p> <p>なお、いただいた御意見については、今後の海区漁場計画の作成に当たり参考とさせていただきます。</p>	D（参考）

備考 「決定への反映状況」欄は、次に掲げる区分を記載しています。

区 分	内 容
A（全部反映）	意見の内容の全部を反映し、計画等の案を修正したもの
B（一部反映）	意見の内容の一部を反映し、計画等の案を修正したもの
C（趣旨同一）	意見と計画等の案の趣旨が同一であると考えられるもの
D（参考）	計画等の案を修正しないが、施策等の実施段階で参考とするもの
E（対応困難）	A・B・Dの対応のいずれも困難であると考えられるもの
F（その他）	その他のもの（計画等の案の内容に関する質問等）